

# 平成25年日本臨床細胞学会 京都府支部総会

日 時：平成25年2月3日(日)  
13時00分～13時30分  
会 場：アークレイ京都研究所

# 基礎報告（平成24年12月31日現在）

## ＜京都府支部会員数＞

- 258人（他府県重複会員25人含む）
  - 新入会員14人、退会6人
  - 内訳：専門医49人、医師8人、細胞検査士201人

## ＜会費納入状況＞

- 会費未納者：平成24年度分22人
  - うち平成23年度分未納2人含む

# 平成24年事業報告

1. 平成24年日本臨床細胞学会総会ならびに第25回生活習慣病予防健診細胞診研修会
2. 第29回日本臨床細胞学会京都府支部学術集会
3. 第14回教育研修会
4. 京都・奈良 古都を結ぶ勉強会(共催)
5. 子宮の日の活動(共催)
6. 第6回京都細胞診ワークショップ(共催)
7. 第59回日本臨床検査医学会学術集会(京都)の細胞診企画(共催)

# 平成24年事業報告

## 1) 平成24年日本臨床細胞学会総会

### 第25回生活習慣病予防健診細胞診研修会

- 期日：平成24年2月13日（日）13時00分～17時10分
- 会場：キャンパスプラザ京都 4F 第3講義室
- 参加者数：61名（専門医：9名、細胞検査士51名、その他1名）
- 内容：
  - 『腹部画像の見方（婦人科疾患を含む）』
    - 後藤 真理子 先生（京都府立医科大学 放射線科）
  - 『症例検討会（婦人科疾患を含む）婦人科検体、腹水、他』  
各種画像と細胞診画像を合わせて、組織型を推定してみよう！
    - 座長（進行） 岸本 光夫 先生（京都府立医科大学人体病理学）

# 平成24年事業報告

## 2) 第29回日本臨床細胞学会京都府支部学術集会

- 期日：平成24年7月15日(日)
- 会場：京都大学百周年時計台記念国際ホール
- 参加者数：128名(専門医 22、検査士 93、その他 13)
- 内容：
  - － 要望講演：「病理細胞診分野への遺伝子染色体解析の応用」
    - 郡司 昌治 先生(名古屋第一赤十字病院細胞診分子病理診断部)
      - － 協賛：アークレイ・マーケティング株式会社
  - － 特別講演：「日本における子宮内膜細胞診 ー 現在の問題点と解決の方向性ー」
    - 矢納 研二 先生(JA三重厚生連 鈴鹿中央総合病院 婦人科)
  - － 一般演題：7題

# 平成24年事業報告

## 3) 第14回教育研修会

- 日時:平成24年12月16日(日)
- 会場:ホテル京阪京都
- 参加者数:84名(専門医10名、細胞検査士72名、他2名)
- 内容:
  - 教育講演1「乳腺細胞診-良悪性の鑑別に迷う症例の細胞所見の分析」
    - 是松 元子先生(埼玉社会保険病院病理部)
  - 教育講演2「乳腺の良悪性境界病変 組織学的所見を中心に」
    - 桜井 孝規先生(済生会野江病院病理診断科)
  - スライドカンファレンス
    - 症例1 耳下腺腫瘍
    - 出題:由木 はる美(京都府立医科大学附属病院病院病理部)
    - 回答:中村 祥子(宇治徳洲会病院検査科)
    - 症例2 乳腺穿刺
    - 出題:野田 みゆき(京都市立病院臨床検査技術科)
    - 回答:深田 智子(第二岡本総合病院臨床検査科)

# 平成24年事業報告

## 4) 京都・奈良 古都を結ぶ勉強会

- 期日：平成24年3月30日(土)
- 会場：奈良市総合医療検査センター 3階 視聴覚室
- 参加者：京都府支部細胞検査士11名  
他府県支部細胞検査士37名・臨床検査技師53名

## 5) 子宮の日の活動

- 期日：平成24年4月8日(日)
- 会場：イオンモールKYOUTO Kaede館
- 内容：講演、パネルディスカッション、演奏会、ダンス等
- スタッフ：細胞検査士22名、臨床検査技師6名、その他10名
- 来場者：延500名

# 平成24年事業報告

## 6) 第6回京都細胞診ワークショップ

- 期日：平成24年7月21日(土)
- 会場：京都保健衛生専門学校
- 参加者：細胞検査士30名、検査技師2名、学生1名
- 内容：講義およびワークショップ
  - I、講義・講演：「胆管・膵管の細胞診」
    - 竹中明美 先生 大阪府立成人病センター
  - II、ワークショップ(検鏡実習)
    - 竹中明美 先生 大阪府立成人病センター

# 平成24年事業報告

## 7) 第59回日本検査医学会学術集会(京都)の細胞診企画

会期:平成24年11月29日(木)～12月2日(日)

- 細胞診症例検討－報告書作成にむけた所見のまとめ方を中心に
  - － 日時:症例提示 11月30日(金) 10時00分～12月1日(土)13時00分  
症例解説 12月1日(土) 13時00分～14時50分
  - － 細胞検査士参加者数:32名
- パネルディスカッション:子宮頸がんの征圧を目指して
  - － 日時:12月1日(土) 15時00分～17時00分
  - － 細胞検査士参加者数:27名
- シンポジウム14「実践EUS-FNA ～検体処理法を中心に～」
  - － 日時:平成24年12月2日(日) 9:00～11:00
  - － 細胞検査士参加者数:14名

# 京都府支部決算報告

会計期間:平成24年1月1日～平成24年12月31日

## 【収入の部】

繰越金			1,399,166 円
入会金	平成24年度分	14 人	14,000 円
年会費	平成22年度分	1 人	1,500 円
	平成23年度分	4 人	6,000 円
	平成24年度分	237 人	355,500 円
余剰入金		1 人	5,000 円
近畿連合会分担金	平成22年度分	1 人	1,000 円
	平成23年度分	3 人	3,000 円
	平成24年度分	213 人	213,000 円
雑収入			
・	平成23年度生活習慣病従事者講習会委託料		360,000 円
・	日細胞京都府支部会第29回学術集会助成金(アークレイ)		120,000 円
・	利子・金利		135 円
総計			2,478,301 円

平成24年1月6日 会計担当幹事 川村 敏文

# 京都府支部決算報告

会計期間:平成24年1月1日～平成24年12月31日

## 【支出の部】

通信連絡費	73,680 円
慶弔費	0 円
旅費交通費	98,360 円
事務用品費	30,790 円
印刷費	64,000 円
講師謝礼費	180,000 円
会場費	208,350 円
什器備品費	0 円
専門医部会	0 円
検査士部会	30,000 円
雑費	179,618 円
近畿連合会費(231名分)	231,000 円
繰越金	1,382,503 円
総計	2,478,301 円

平成24年1月6日 会計担当幹事 川村 敏文

# 平成25年事業計画

## 1) 第26回生活習慣病予防健診細胞診研修会

日時: 平成25年2月3日(日)13時00分~17時10分

会場: アークレイ京都研究所

## 2) 第30回日本臨床細胞学会京都府支部学術集会

日時: 平成25年7月14日(日)

会場: 京都大学百周年時計台記念国際ホール

## 3) 第15回教育研修会

日時: 平成25年12月(予定)

## 4) 子宮の日子宮頸がん検診啓発活動

日時: 平成25年4月14日(日)

会場: イオンモールKYOTO

## 5) 第7回京都細胞診ワークショップ

日時: 平成25年6月(予定)

# 京都府支部予算計画

会計期間:平成25年1月1日～平成25年12月31日

## 【収入の部】

繰越金		1,382,503 円
入会金	10 人	10,000 円
年会費	258 人	387,000 円
近畿連合会分担金	233 人	233,000 円
雑収入		
平成24年度生活習慣病従事者講習会委託		360,000 円
利子・金利		150 円
総計		2,372,653 円

平成24年1月6日 会計担当幹事 川村 敏文

# 京都府支部予算計画

会計期間:平成25年1月1日～平成25年12月31日

## 【支出の部】

通信連絡費	70,000 円
慶弔費	15,000 円
旅費交通費	80,000 円
事務用品費	20,000 円
印刷費	65,000 円
講師謝礼費	200,000 円
会場費	220,000 円
什器備品費	20,000 円
専門医部会	20,000 円
検査士部会	20,000 円
雑費	70,000 円
近畿連合会費(217名分)	217,000 円
繰越金	1,355,653 円
総計	2,372,653 円

平成24年1月6日 会計担当幹事 川村 敏文

# 連絡・報告事項

## (1) 2013年度(第30回)京都民医連中央病院細胞診教育セミナー後援

- 期間 4月～12月(講義と実習) 年間約60回
- 日時 毎週月・木曜日 午後6時30分～午後10時00分
- 会場 京都民医連中央病院病理技術課
- 定員 15名
- 受講料 一般コース(実習のみ)60,000円  
基礎コース(実習+基礎講義)80,000円
- 参加資格・臨床検査技師資格取得者
- ・日本臨床細胞学会認定細胞検査士でない人
  - ・資格認定試験受験希望者や細胞診に深い関心のある人
  - ・期間中受講できる人
- 講義内容 病理形態学を中心に各主要臓器について学習する。  
悪性細胞を中心に判定基準をスライドや標本で学習する。
- 募集受付 2013年2月20日～2013年3月20日

# 連絡・報告事項

## <近畿連合会>

- 第39回近畿連合会学術集会
  - 日時：平成25年年9月8日
  - 場所：和歌山県民文化会館
  - 学術集会長：村田晋一先生（和歌山県立医科大学）
- 学術集会ローテーション
  - 2014年奈良 ⇒ 2015年京都

# 連絡・報告事項

## ＜診断学推進協議会＞

- 公益法人化後は、都道府県支部は日本臨床細胞学会の所属団体ではなく独立した団体となるため、細胞学会から都道府県支部に所属することの強制はできない
- 資格更新の単位を引き上げ、「支部に所属している」ということに対してクレジットを与える(支部に所属していれば従来と更新単位は変わらないこととなる)
- 細胞検査士資格クレジットが現在の180点から280点に変更
  - 各支部に属していると1年間に25点、4年間で100点のクレジットが与えられる
- 公益法人化後でも、日本臨床細胞学会京都府支部の名称は使用できる
- IAC試験が平成25年6月16日に実施されるが今回の試験よりIAC試験受験はJSC合格から2年後以降となる
- 会員情報変更は細胞検査士会HPからではなく細胞学会HPから行う

# 連絡・報告事項

- その他